

電柱の上に巣を作る、徳島県鳴門市に飛来したコウノトリ=10日午後

# コウノトリ 150<sup>キ</sup>ロ飛び営巣



## 豊岡→徳島・鳴門 足輪確認、つがいか

豊岡市から巣立った国の特別天然記念物コウノトリの雄が、約150<sup>キ</sup>離れた徳島県鳴門市まで飛来して巣作りをしているのが10日までに見つかった。

野生復帰に取り組む兵庫県立コウノトリの郷公園（豊岡市）によると、同市からこれだけ離れた場所で巣作りが確認されたのは初めてという。

9日に鳴門市の電柱の上に枝を集めているのを近くの男性が見つけた。足輪で個体を識別したところ、コウノトリは2011年5月11日に豊岡市の人工巣塔で生まれ、約2カ月後に巣立った雄。兵庫

県内で生まれた1歳の雌と行動を共にしており、つがいの可能性がある。巣作りを発見した自営業別部豊彦さん（59）は「飛来は何度かあったが巣は初めて。電柱の上で不安もあるが無事に繁殖してほしい」と話した。



(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前【 】

① このたび徳島県鳴門市で見つかったコウノトリの雄は、いつ、どこで生まれましたか？

年 月に

市の で生まれました。

② このコウノトリは、どこで巣作りをしていますか？

③ この記事を読んだ感想を書きましよう。

ワークシート 小学校高学年〜中学校